

営業種目別売上高等細目表

(企業組合・協業組合の申込者は提出不要です。)

この営業種目別売上高等細目表は、事業協同組合、商工組合等のなかで、審査対象事業者審査方式を選択した場合には、必ず記入のうえ、他の添付書類と一緒に提出してください。資格審査の際、営業概要総括表、営業種目別表等の内容を検討するときに使用します。

組合名 _____

	審査対象 事業者	1	2	3	4	5	1～5合計(A) 営業概要総括表 の各項目数字と 一致
営業種目等							
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
1～10の合計							
11	兼業売上高						
12	総売上高						
13	資本金						
14	流動資産						
15	総資産						
16	流動負債						
17	自己資本						
18	従業員数						
19	法人税						
20	法人事業税						
21	営業年数	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月
							審査対象事業者数で除算
							年 月

- ア. 表頭の審査対象事業者欄については、5者を限度として組合構成員である事業者名（ただし、組合の理事の所属する事業者であることが必要です。）を記入してください。
- イ. 表側の営業種目等欄（1～10）には、営業概要総括表⑨に記入した「営業種目」を記入してください。
- ウ. 各審査対象事業者ごとに事業者の売上高（損益計算書上の総売上高）を1～10の営業種目、11～20項目別に分けて記入してください。営業種目以外の売上高については、兼業売上高欄に記入してください。
- エ. 各営業種目について、審査対象事業者分を合算した金額は営業概要総括表⑩に記入した「当該種目売上高」と一致します。
- オ. 各営業種目をすべて合算した合計額は営業概要総括表⑩に記入した「申込種目の売上高の計」の金額と一致します。
- カ. 各審査対象事業者の兼業売上高を合算した金額は営業概要総括表⑩に記入した「申込種目以外の売上高」の金額と一致します。
- キ. 各審査対象事業者の小計欄と兼業売上高の欄を合計した金額は営業概要総括表⑩に記入した「総売上高」の金額と一致します。
- ク. 金額は千円単位で記入し、千円未満は切り捨ててください。